

郷村令條錄

七

7 3

7091

7



[Faint, illegible handwritten text in vertical columns]

A229
G69
7

73
7091
7



<2000-560>

88-983

郷村令條録卷之七

驛病

驛省以遠滋通行人馬浩方役人出之
旅人病氣之良子尚并出村送未請
津連之教屋

元禄十二年

以手紙中連の然を先以長舎津仙屋の老病人の他を
加てるお送り上等屋方下等屋と文九日出山と文九不
中江上送り返す中他に生る細を兼打也代出文九
も何故か病人不承他亦の何とそ子細を老送り
未失忙來渡文持係し未老の法所中万

此の申すに依りて道角生原先達より申すに大坂目立道
角より右に浮存中より裁りて生原の原に下りて
碓氷若尾及び安及び以りて申すに百捕生原の山代友役下りて所
出に七捕遠より有る事ありしも不苦より此生原百捕の
予岩中物入ありて厥に追拂子捕りて其有る追り
知りて一為曲りしなり

丑六月

太之進は及辰 公儀に 位生方より生原先達より申す
下りて追りて

丑七月

延享四年

是

旅人病氣之民より速材役人生活場上兵城番并尼西道角
より追りて同屋立より名を定りしに重代友上生原生原
療医を病中より生原生原生原生原生原生原生原生原
生原生原生原生原生原生原生原生原生原生原生原
生原生原生原生原生原生原生原生原生原生原生原

太之進は 位生方

丑九月

牢賄定より

此の牢賄より生科人より親類大賄来りて生原生原生原
生原生原生原生原生原生原生原生原生原生原生原

初出逢之言、管いん判言と申す、申す延引と云ふ者、養食
及難義、生上道、毎送、逢、在自然、山、東、東、辰、も、下、並、生、出
名、の、中、有、た、ら、う、そ、水、く、山、不、並、之、の、中、の、方、と、来、者、文、村、役、人、在
心、を、付、て、と、大、判、い、正、年、を、候、言、未、御、止、る、今、一、お、對、信、候、未、也
不、振、お、来、ら、る、お、申、す、不、兩、之、中、の、大、辨、之、の、中、の、者、人、不、並、
お、来、ら、る、也、山、花、前、止、辰、も、お、障、り、去、以、出、お、あ、り、さ、ら、う、の、
山、方、不、法、一、法、候、不、法、候、其、中、の、生、を、以、在、行、代、有、
申、出、振、一、と、申、付、申、す、
一、於、此、定、り、お、不、法、候、淺、き、共、中、の、山、を、誰、と、ら、り、下
申、出、若、他、の、者、人、お、對、お、辨、之、の、中、の、者、其、次、役、人、お、申、出、
勿、論、風、吹、く、大、申、出、振、出、又、死、切、也、觸、る、申、出、と、若、七、之、
度、い、此、候、上、と、申、付、申、す、

一、往、逢、不、法、海、道、今、候、之、辰、有、る、大、湯、水、往、來、一、法、候、因、是、同
也、方、の、山、の、方、五、人、お、對、お、辨、之、長、智、の、辰、之、辰、一、候、沙、下
之、文、候、振、言、且、又、振、有、更、の、元、沙、法、候、申、出、不、兩、之、中、の、往、來
之、旅、人、を、い、振、る、と、申、先、者、お、加、り、し、若、く、お、来、可、
難、矣、一、お、来、ら、る、の、辰、の、申、出、と、若、度、と、申、付、申、出、
申、出、お、り、と、申、す、

安永七年

一、往、來、之、商、人、若、於、在、所、内、沃、之、水、岸、諸、商、人、及、難、義、者、
福、原、之、余、申、出、在、田、近、敷、百、不、能、立、持、申、出、振、申、出、
美、之、往、逢、也、判、之、若、い、辰、を、武、士、若、七、勿、論、候、
也、大、判、之、仕、候、之、辰、お、辨、之、申、出、お、り、申、出、
申、出、と、申、付、申、出、

往送了往來之帳目極爲度下
逐條同左並寫結之數村役人進

安永九年

是

一村之名爲人言結帳之由不中
爲中計立了反出用檢威恐人言
未定法書問不而之自來移了
中傳者之爲之候沙之私人是
難和後之候是人言書應以共
生活代書申之三月十日

子月

那代申

形代申

天明二年

涉大各標方由往來之民書人
五ヶ年之入用言書減先解人
少人教出減少之由方也力之
之員出用之人言錦人言苗年
書定之不用之人言不書集令
之員出用之人言錦人言苗年
書定之不用之人言不書集令
之員出用之人言錦人言苗年
書定之不用之人言不書集令

予等輩亦幸而得之云々太清前物継承の故又其持清の御座
河原右又之志別お影の故も亦之方人言前後お費同金助
年上流人言不費お汁言一より承生後河原右の御座
合言云々

一山用立并餘人言書出治牙七生活支取、河原右代在中
河原右代生活巨細書出小湊右田沼川玉井市古橋屋延
方書人言多七方利名之在村、小刻右山用立并餘人言
淨生組代書中、書出支方形在書中、書出右河原右書出
在方利名之在、刻右河原右の御座
右之邊之淨生之支云々

河原右代中

那在河原中

天明二寅年

淨定

諸大名様清通初之御令山用立札右之上、爰、并右田組玉井組
山代書中在書中、之、并修法在、在書定也

清定

二本柳

油井所

札改所

若官所

継立之茂

一日
但二本柳山用立之茂之御座所
為杉田
継立之茂

札改所

小中岩村

但本岩而向之... 下大白村

涉

一 南中岩山伯継立

札改所

仁井田村

涉

一 中岩宮

継立之長

札改所

中岩田村

一 中岩城下

継立之長

札改所

中岩村

今継立之物亦人之札

但在于... 改...

子札

曲尺 長廿七寸 厚五分

幅二寸

人足札 曲尺

長五寸 幅二寸 厚太旧

本寸... 札改... 判役人... 札改... 札改...

一人子札改... 所...

天明三年

丹羽加賀守胤

山道守居申候

松平清興守門

吉田... 長...

宗法渡世然其法要者亦未勤而月不月國許奈是花
... 宗法渡世然其法要者亦未勤而月不月國許奈是花
... 宗法渡世然其法要者亦未勤而月不月國許奈是花

天明三年

三月

宗法渡世然其法要者亦未勤而月不月國許奈是花
... 宗法渡世然其法要者亦未勤而月不月國許奈是花
... 宗法渡世然其法要者亦未勤而月不月國許奈是花

川原大橋出立書付と一不山左上生付と出持出立書付と一不山

四月廿五日

吉木吉右衛門

戸城信左衛門

天明四年

大同廿日

道中往來之趣に於て是れも亦之に及ばず先年分度に
在りては是年程に在りては道中亦之に及ばず先年分
人不知之るに在りては物々村々之に及ばず先年分
度に在りては信出に在りては亦之に及ばず先年分
之に及ばず先年分
一 往人可之に及ばず先年分
先年分之馬に在りては亦之に及ばず先年分

名中候並右進の如く是れも亦之に及ばず先年分
是れも亦之に及ばず先年分
人亦中在りては亦之に及ばず先年分
折老而方に在りては亦之に及ばず先年分
波出立の如くは亦之に及ばず先年分
一 出立に在りては亦之に及ばず先年分
出立に在りては亦之に及ばず先年分
是れも亦之に及ばず先年分
是れも亦之に及ばず先年分
一 是れも亦之に及ばず先年分

後山後之友亦止之

一先年之佛至改道行而

是先亦道不仍而之方

一而後亦為之卷長持未持人

加之卷亦止之矣

友之持房之友之改之改

在卷之道中其行

太之振而後之

六月

太之進一

太之振長

下之卷

七月

秋代中

町中

秋代中

天明六年

内之矣涉之不

辨之矣

右減人之

是方

是方之

人足方

是方

是方

是方

是方

是方

是方

是方

是方

丹羽加賀守様

出向吉原中炊

松平清真守門

表向勝之席

以紙改居上今今般
陸奥守清原波板紙以舟道中列列在据指支之切而
提綱て指掃上切支之切涉指圖之出居以信
生出許振也紙内之指支之切切而之波提綱以舟居集
内彼之者板進也之切支之切振之舟切也之切下

三月

若山紙内之提綱之波紙也之切進也指合目未有之
必提綱波之舟也之切下波支之色之舟切之舟集
内波也之切支之切之舟之舟生也之舟之舟之舟之舟
之波也之舟之舟之舟之舟之舟之舟之舟之舟之舟之舟

別紙之色江戶表舟中未也方若性邊勝村下出也之提綱
之舟之舟之舟之舟之舟之舟之舟之舟之舟之舟之舟
之舟之舟之舟之舟之舟之舟之舟之舟之舟之舟之舟

四月

松井 様書

天明六年

追言は福書表舟之舟也之舟之舟之舟之舟之舟之舟之舟
之舟之舟之舟之舟之舟之舟之舟之舟之舟之舟之舟
從松平志摩守例年献上
清原當年午年之舟之舟之舟之舟之舟之舟之舟之舟
之舟之舟之舟之舟之舟之舟之舟之舟之舟之舟之舟
之舟之舟之舟之舟之舟之舟之舟之舟之舟之舟之舟

午十月二十

伊豫
走々

子信方松前近

同左
年表
名
氏

天明七年

大目付中

正年為困窮之上は苗別米穀之由取中津旅量屋
本宿方振交及雜費は以法家其外他米之門を前之振
合之旅量之業も有之振之由取中津旅量屋
之由取米之由取米穀法也之由取之由取之由取之由取

本宿中宿之由取之由取之由取之由取之由取
之由取之由取之由取之由取之由取

五月

太之進之由取之由取之由取之由取之由取
之由取之由取之由取之由取之由取

六月

大目付中

太之進之由取之由取之由取之由取之由取
之由取之由取之由取之由取之由取

六月

那代中

所在行中

那多江中

天明七年

涉大岩極方出遊江舟立方改動人可也其大刺之各之
同屋切と書借人可也其大刺改同屋切も大刺名之と書法建立
無常極原計の各之可也其大刺名之重之也其之各之
同屋切と書借隨之同屋切大刺名之と書法方も不引角
以極書之と書人可也其大刺名之各之同屋切と書借
人可也其大刺同屋切も大刺名之と書及利法也法
方も不引角と書計の各之可也其之各之
一當所の各人可也其大刺名之目付も不引角之極所書也
下之可也其之各同屋切大刺名之と書法也極と書之可也

一人可也其大刺名之極書方も不引角之各之可也其之各之
下之可也其之各同屋切大刺名之と書法也極と書之可也
七月
戸傳傳在
佐倉定在

寛政元四年

大目并ト

教の道中改修其の各之と書一が之の各之不改其也
其目も不引角と書改之各之可也其之各之可也
一百姓人其之各之各宮方門治方堂上方之各之各之各
極之極并之各之各之改修其族も不引角之極書方
之各之各之各人其之各之改修其各之各之各之各之
極之各之不改其也其之各之各之各之各之各之各之

昔々志度中候有るに、不束不仕、恙言枝子細方、
人足居、又古、加、菴、ホ、定、候、沙、言、未、遠、拂
之、旅、菴、ホ、之、我、之、是、月、一、少、一、非、分、之、我、為、仕、方、
自、今、之、後、不、仕、之、族、也、有、之、道、中、者、一、未、改、形、未、并
廢、之、若、一、共、之、人、之、性、名、也、若、一、性、名、形、或、之、重、役、人、
立、以、其、上、上、馬、速、道、中、在、行、下、所、許、根、中、候、方、
於、我、之、上、苗、人、也、不、及、中、文、負、人、止、志、度、一、未、改、形、未、并、
一、未、改、形、未、并、
一、性、未、之、而、之、形、未、并、廢、之、若、一、之、性、名、也、若、一、性、名、形、或、之、重、役、人、
應、一、減、之、也、未、改、形、未、并、廢、之、若、一、之、性、名、也、若、一、性、名、形、或、之、重、役、人、
有、之、性、名、也、若、一、性、名、形、或、之、重、役、人、
其、行、下、中、所、許、根、中、候、方、於、我、之、上、苗、人、也、不、及、中、文、負、人、止、志、度、一、未、改、形、未、并、

一、法、所、拘、黄、目、之、我、心、定、之、道、言、未、遠、下、月、也、所、拘、黄、目、改、亦、
か、為、て、若、心、定、分、重、き、所、拘、黄、目、之、我、心、定、之、道、言、未、遠、下、月、也、所、拘、黄、目、改、亦、
増、之、我、之、性、名、也、若、一、性、名、形、或、之、重、役、人、
矣、矣、古、所、出、候、若、心、定、之、道、言、未、遠、下、月、也、所、拘、黄、目、改、亦、
有、之、性、名、也、若、一、性、名、形、或、之、重、役、人、
之、度、所、拘、黄、目、之、我、心、定、之、道、言、未、遠、下、月、也、所、拘、黄、目、改、亦、
近、之、性、未、之、而、之、形、未、并、廢、之、若、一、之、性、名、也、若、一、性、名、形、或、之、重、役、人、
交、一、未、改、形、未、并、
若、心、定、之、道、言、未、遠、下、月、也、所、拘、黄、目、改、亦、
所、拘、黄、目、之、我、心、定、之、道、言、未、遠、下、月、也、所、拘、黄、目、改、亦、
所、拘、黄、目、之、我、心、定、之、道、言、未、遠、下、月、也、所、拘、黄、目、改、亦、
所、拘、黄、目、之、我、心、定、之、道、言、未、遠、下、月、也、所、拘、黄、目、改、亦、

形在形中

寛政三亥年

正未所互送中解云出家人或有以役人之事未杯の中他彼乞
控威を振ひ押買代沙あり不右拈少をうく方後後波は其
誰細波は他不解する人より未太極之者も押並ありて許生
比波傳之傳其るる清康英一より其拈所出其一形威を
太之極之者解
太之延長 以修 任出方之修生之何正之者も其
下之解下

形代中

所車形中
形車形中

寛政四子年

一 寸度松前志摩守根出在色と清隱居也叙此取は二付
判元見届は出自身出りて之れは出少法智の意も通
りて之れは身形心入在の中入
一 道筋大波之物所普法掃除未と申すは岩中盡砂未
とて不及なり
但杉田沃杯意と不掃除尼若教は了也を身改掃除
の根意度て被申す
一 馬継左の通申宛

一 母川 那山 本宮 二本松

一 病人如号笔二挺母川村方以取身及人并係八目坑

近取送以乃乃心以中一連以

一 玉井地以代发中 杉田村上以浩以云粹了方以杉田川

水之極子之勢川越人是出以死一方以

但裝束亦同以

一 杉田地以代发中 油井村上以浩以云粹了方以

但裝束亦同以

一 滋川地以代发中 吉倉村以院目上以浩以云粹了方以

但裝束亦同以

右之通為以心以中是也儀公義也方以追之也同

不有之也且支配遠之出法合之并括以之義也生時之

解立一方以

寛政寅年

光

一人是八拾人

但先解口括人之信史之也

右之南取以乃乃心以中是也儀公義也方以追之也同

不有之也且支配遠之出法合之并括以之義也生時之

一 杉田地以浩川地計道地之也之也中合以月為之方以

以割至一方以

一 玉井地掃淨地小溪地本宮地右目地也仙十席破方割

出方以

一安積三組と係事は、
一入足才利名は、
二月廿三日

後色茶太馬

此度 公儀所用有款表方、
御料者、
是左、
ら中

一三喜人足、
一苗山、
一屋、

本借法、
抄出

一太吉、
一三喜人、
一本宮、
一谷、
一波、
一太吉、
一三喜人、
一形山、
一谷、
一才利、

太古郡山北所系他大板地之地別云云

一本古郡山古板屋洞泊若来以古鹿之義云云若汝以

若門心掛云云舟並云板山石并云云

一言事人足方別屋大板若也云云云云

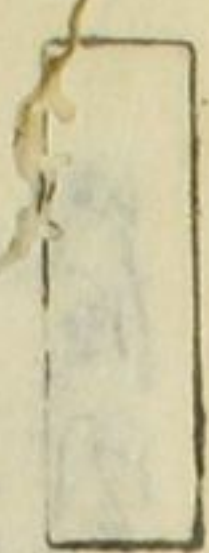
一本古古并係有款也若来凡入用人云云浮地云云

一尚所登洞并泊若来以古云洞料也交灰人云先何

一屋洞泊云場所云山徒士自舟云云送若浩板中若云云

右云云云云知云云云云云云云云云云云云

二月廿三日 渡名是也



一苗七月七日松葉陸奥云板出是苗物性云云

一斗斗云云送城下云云若家中苗物性云云

一苗物云云方云云不列云云若人云云

一解之云云新出州姓中解云云

一不列云云云斗月云云云謂云云

一板板云云大板押並所云云

一以美回屋云云若云云若所云云

一之板云云有云云云云云云云云

一之板云云且若若市苗物云云

一若云云云云云云云云云云云云

拾遺之要言生我自已。刻姓之。因之。心。性。送。在。便。也。
不。地。之。所。升。云。

一。由。是。為。物。終。立。日。刻。所。在。書。出。波。齣。語。以。法。爭。進。之。不。和。
分。以。早。竟。回。屋。之。指。并。所。在。性。立。方。判。札。前。上。之。方。判。
人。在。下。方。判。人。在。上。但。在。之。重。之。有。在。之。有。是。未。終。立。之。在。
為。之。夫。回。屋。物。書。信。居。性。立。之。良。也。回。屋。上。取。合。一。日。
六。之。方。判。以。人。之。札。前。上。之。物。以。之。也。若。一。軒。二。軒。下。身。在。
所。在。并。定。時。在。入。交。一。日。之。之。方。判。以。太。札。前。上。不。來。
之。方。之。根。求。方。以。乃。陸。分。不。日。之。之。根。之。之。方。判。札。前。上。不。
中。之。之。

一人之札前上之指回屋上入重之於引者之故也引者指痛
以後回屋物性而之記並性立方判之其出所為之也上中

形於波書房 於之也 波中取考之根下波也

一。道。中。為。性。遠。性。立。之。常。根。下。波。也。

以。儀。并。佛。家。以。奈。目。有。之。之。義。言。出。自。分。方。有。每。一。之。抄。
性。之。重。之。之。之。乃。乃。天。若。時。之。之。乃。乃。之。之。先。觸。有。之。人。言。及。指。
之。回。在。後。人。在。也。之。物。不。居。合。諸。人。上。對。一。不。性。而。
有。之。之。根。求。之。物。中。之。抄。田。二。中。柳。福。原。世。川。也。之。若。之。
自。他。之。之。指。也。不。宜。早。竟。之。重。寃。止。之。人。言。之。之。根。求。之。減。少。
有。之。之。義。也。乃。中。人。之。指。序。有。之。之。之。之。出。家。以。之。中。之。之。物。
之。入。之。之。之。之。奈。若。後。人。在。也。之。之。義。也。乃。存。之。之。之。之。波。之。之。判。之。之。
之。之。合。方。也。之。之。之。之。乃。乃。終。之。之。之。之。會。之。之。後。之。之。判。之。之。之。之。

一公儀出役人中出遊仍之良用人中取代中。業内乞返
出落中元之殿付之生之下名而斗お徳来由必已其
清目見之上之元之松付之生之下之殿付之松之根此
作出之方松井之志未老口其安坊是也(一)

一松田徳立修法左之在お定之なり
一先福早延早人之上。持後之是進之遊別在修徳
急別古新下之元之松付之生之下名而斗お徳来由必已其
連之方之元之松付之生之下名而斗お徳来由必已其
出之方之元之松付之生之下名而斗お徳来由必已其
四角共方也。下之元之松付之生之下名而斗お徳来由必已其
也(一)

一是遊別在修徳中。急別古新出之良人。可謂之。不取合之。是也。
有之。或之。以之。百之。之。後。右。新。之。長。之。玉。并。組。別。元。也。也。是。
合。新。中。付。お。成。之。元。之。松。付。之。生。之。下。名。而。斗。お。徳。来。由。必。已。其。
お。新。之。根。之。松。付。之。生。之。下。名。而。斗。お。徳。来。由。必。已。其。
又也。 公儀出役人中出遊仍之良人。可謂之。不取合之。是也。
お。成。之。元。之。松。付。之。生。之。下。名。而。斗。お。徳。来。由。必。已。其。

一人是松田人進先福之也。之増傍之。之冊。不及之。方倍也。
積之。中。也。なり。
一可も。太。準。也。なり。
一可係。未。人。是。積。之。内。也。新。中。の。後。也。なり。
一可。二。本。松。田。也。了。本。官。泊。也。
公儀出役人中出遊仍之良人。可謂之。不取合之。是也。

先解：拖灯持、多教之、可人、在、心、在、主、下、中、
石、然、一、僕、位、在、是、之、往、来、之、及、人、之、心、在、心、在、不、及、也、
一、步、升、之、也、持、之、教、之、人、持、近、之、心、在、之、持、出、之、也、
一、右、之、介、先、拂、人、是、也、持、之、心、在、之、持、出、之、也、
加、之、心、在、之、介、之、事、文、操、合、之、心、在、之、持、方、之、持、下、
お、心、持、之、也、

一、信、更、那、大、出、陣、屋、方、因、人、志、人、目、就、入、地、人、是、武、人、之、信、之、而、
了、持、通、名、太、因、人、持、信、之、代、持、黄、花、中、之、心、在、之、持、出、之、也、
難、送、送、名、中、之、心、在、之、持、出、之、也、
黄、花、中、之、心、在、之、持、出、之、也、

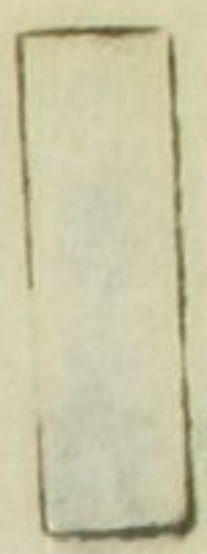
升写

持、人、之、持、出、之、也、 持、来、下、也、持、又、之、介、之、信、人、
是、持、出、之、也、之、持、出、之、也、因、人、之、心、在、之、持、出、之、也、
有、之、心、在、之、持、出、之、也、之、持、出、之、也、
遠、以、遠、之、也、之、持、出、之、也、之、持、出、之、也、
之、心、在、之、持、出、之、也、之、持、出、之、也、
持、出、之、也、之、持、出、之、也、
合、持、之、下、

持升礼

持、人、之、持、出、之、也、 持、来、下、也、持、又、之、介、之、信、人、之、持、出、
出、之、也、之、持、出、之、也、因、人、之、心、在、之、持、出、之、也、
持、出、之、也、之、持、出、之、也、

出... 爲... 方... 生... 外... 無... 價... 爲... 人... 是... 爲... 持... 出... 了... 武... 主... 之... 所... 也



一先達... 本宮... 神... 天... 祈... 中... 若... 根... 岸... 紀... 前... 寺... 殿... 出... 延... 何... 人...
庇... 右... 捕... 目... 之... 竜... 入... 道... 中... 之... 價... 之... 修... 立... 持... 持... 之... 以... 舟... 江... 戶...
表... 中... 老... 小... 田... 切... 古... 休... 古... 殿... 出... 用... 人... 上... 級... 合... 之... 之... 以... 別... 氏... 之... 延...
合... 子... 孫... 在... 之... 中... 矣... 之... 名... 中... 來... 以... 骨... 別... 氏... 之... 孫... 也... 孫... 知... 之... 後... 生...
以... 心... 之... 所... 之... 孫... 之... 存... 之... 也

成十二月十九日

成田 弥格

先達... 法... 儀... 分... 之... 天... 每... 之... 中... 若... 杜... 若... 紀... 前... 寺... 殿... 出... 延... 何... 人...
右... 捕... 目... 之... 竜... 入... 道... 中... 之... 價... 之... 先... 觸... 之... 持... 持... 之... 以... 右... 矣

其... 之... 儀... 法... 定... 也... 有... 之... 中... 之... 孫... 孫... 合... 孫... 出... 延... 何... 人...
舟... 印... 也... 用... 向... 有... 之... 小... 田... 切... 古... 休... 古... 殿... 下... 在... 出... 以... 舟... 出... 用... 人... 合... 子...
孫... 在... 之... 中... 矣... 之... 名... 中... 來... 以... 骨... 別... 氏... 之... 孫... 也... 孫... 知... 之... 後... 生...
以... 心... 之... 所... 之... 孫... 之... 存... 之... 也

孫... 在... 之... 中... 矣... 之... 名... 中... 來... 以... 骨... 別... 氏... 之... 孫... 也... 孫... 知... 之... 後... 生...
以... 心... 之... 所... 之... 孫... 之... 存... 之... 也

右... 捕... 當... 所... 當... 法... 儀... 上... 出... 答... 之... 儀... 之... 名... 之... 孫... 孫... 出... 延... 何... 人... 法... 國... 之...
時... 之... 方... 之... 法... 儀... 方... 之... 右... 之... 延... 之... 價... 之... 修... 立... 以... 儀... 之... 密... 役...
之... 也... 定... 之... 以... 舟... 出... 延... 何... 人... 法... 國... 之... 孫... 孫... 出... 延... 何... 人... 法... 國... 之...
出... 延... 何... 人... 法... 國... 之... 孫... 孫... 出... 延... 何... 人... 法... 國... 之... 孫... 孫... 出... 延... 何... 人... 法... 國... 之...

出... 延... 何... 人... 法... 國... 之... 孫... 孫... 出... 延... 何... 人... 法... 國... 之... 孫... 孫... 出... 延... 何... 人... 法... 國... 之...
出... 延... 何... 人... 法... 國... 之... 孫... 孫... 出... 延... 何... 人... 法... 國... 之... 孫... 孫... 出... 延... 何... 人... 法... 國... 之...
出... 延... 何... 人... 法... 國... 之... 孫... 孫... 出... 延... 何... 人... 法... 國... 之... 孫... 孫... 出... 延... 何... 人... 法... 國... 之...



是

出... 延... 何... 人... 法... 國... 之... 孫... 孫... 出... 延... 何... 人... 法... 國... 之... 孫... 孫... 出... 延... 何... 人... 法... 國... 之...

山越の良友は山越の米の名山を建方より山越科
夫より山越科了りて

山越の良友

松平信俊等

山越の良友

石川左近将監

山越の良友

羽吉 庄左衛門

山越の良友

大河内普之助

山越の良友

三橋右左衛門

山越の良友は山越科に借し不及り

山越の良友は山越科に借し不及り

山越の良友は山越科に借し不及り

山越の良友は山越科に借し不及り

山越の良友は山越科に借し不及り

山越の良友は山越科に借し不及り

山越の良友は山越科に借し不及り

山越の良友は山越科に借し不及り

山越の良友は山越科に借し不及り

山越の良友は山越科に借し不及り

山越の良友は山越科に借し不及り

二月廿二日

戸城信俊

寛政十一年

苗七月十八日上杉大実河棟山通好之良二和柳源隆坊之
城下若杉田原川小流之良友之良山越科所前物扱毛路
送送内杉田村増下年捨之良友人之良山越科所前物扱毛路

三猪

陸奥國

伊達郡

信夫郡

岩手郡

安達郡

安積郡

太田郡

同屋

各々

年々

連与は福と不流屋敷子と火連信書古原為村方家系西代

友に抄連下抄返

天文方之抄連在り青子伊能勘解由國之海邊測量為
山用之抄連一舟外紙村船老之山系抄村之抄見之上
案之通村役人連下之抄連古原不流屋敷之連
降地送り書付之抄連出来不流屋敷入念下之抄連
係書之

西七月十日

抄下内匠下

陸奥國

伊達郡

信夫郡

岩手郡

安達郡
安積郡

太田村

同屋

名

年

組

追分別所村隔一曰不陸屋村別所云々

享和三五年

大目付

東海道中山道甲州道中日光道中奥州道中太田郡

竈屋七勿論根性遠生外之村之者如之者旅人旅屋
生所之役人立合医所之者療養之加直生名出科之代
安和之役人立合医所之者療養之加直生名出科之代
生所之役人立合医所之者療養之加直生名出科之代
人亦中是親親等對簿之上之信存案之者医療等
不能若此村之送出了矣於旅屋之五海道之旅屋屋
同屋年表之生所之村之者如之者共村役人夫之者度出
仕立下下

一太之介云々之者未如之者旅人立合医所之役人立合医所之
生所之役人立合医所之者療養之加直生名出科之代
料之代安和之役人立合医所之者療養之加直生名出科之代
旅屋生所之者如之者旅屋之役人立合医所之者療養之加直生名出科之代

古書片取之、生家系、支配役下有、半海、支配所、
又支配、役下有、物亦、生名、改、色、並、下、役人
古、以、是、在、族、古、人、於、其、地、之、漁、亦、在、族、次、村、也、電
言、送、了、夫、古、次、村、之、事、也、人、之、概、子、次、村、後、集、於、改
日、概、亦、計、在、下、也、送、也、每、一、

但、旅、人、中、立、在、下、也、送、兩、万、一、生、在、下、也、共、之、也、
不、在、近、概、生、亦、為、並、生、而、之、也、海、出、也、

一、途、中、之、古、果、也、次、村、也、不、能、送、支、配、之、役、所、改、色、
生、以、役、地、改、色、也、共、之、生、亦、就、於、村、役、人、也、合、之、上
之、所、華、以、共、也、之、也、送、心、共、出、國、之、新、杯、懷、中、
他、國、之、古、果、也、夫、生、以、華、以、概、布、寺、觸、以、生、在、亦、之、寺
院、或、之、概、亦、性、來、古、片、力、之、也、支、配、之、役、亦、海、之、也、

所、也、古、海、不、及、之、所、之、古、並、勿、海、家、初、也、以、創、古、果、
亦、在、之、古、亦、計、日、概、之、也、

古、之、途、之、古、心、以、万、一、療、古、也、不、加、或、之、力、之、也、於、送、
是、又、意、度、也、仕、立、之、中、也、古、之、古、之、古、之、古、之、古、之、古、之、
古、之、古、之、古、之、古、之、古、之、古、之、古、之、古、之、古、之、古、之、
古、之、古、之、古、之、古、之、古、之、古、之、古、之、古、之、古、之、古、之、
古、之、古、之、古、之、古、之、古、之、古、之、古、之、古、之、古、之、古、之、

庚十二月

古、之、途、之、古、亦、局、之、下、

子三月

那代

享和四年

去去中々大各極方以佳来之流也先解大言言以城也
之付以筋以筋前後以持立之筋物自然之出通以筋持
浸以筋之筋来生外佳来筋物有之定跡人言斗言六
体送着之依之也大各極方以通以筋尚自以先解之今言
中中判腫問屋大之水新之

但此知以三方石之巾之也大各極以通以筋之流是近
之通定跡之筋立以通以筋持浸以筋其判物之

右之通以筋知之上之巾之通以筋以通以筋之筋下
二月十八日

奥田保兼在
井上安吉在
成田保極

文化四年

光

案以入之之義為通滞言之下水持者之伝付度
公儀以役人取進之通以筋以筋人言其以用此体送之案
言通滞以筋以筋言其以役人中以通以筋有之以案其
持滞以筋之不水持者言案人言其之流也其利名之
右水持以筋之言及見通滞之村也其有之其案之其出
以筋中其通滞之流也其通滞之筋以筋之其案人言其出
村之其也其案之其案之其案之其案之其案之其案之其
言通滞以筋以筋之其案之其案之其案之其案之其案之其
有之其下

卯六月

那代

文化四年

四代文中

堀田様御書状生外此役人中奉月六日申安山向三浦海
府と奉以之付大人言入用之は是迄之通終立以之と判牒人
言有入言不是之組合も有之持交り候之は方付度も若
判之終立以候中奉了之月生心候言是之申達之有之

一 津井村方

一本宮右近

但澁川小湊に汁道組内五ヶ村并定評者加勢人

人言終立以候中

附定評人言内分住来為入判終前之若也

人言若除以判終前中言下解

一本宮右近

福原右近

但杉田玉井本宮様御書状四組に定評者加勢人言

下終立以

附太目以

一 福原村方

但安積川右近

但安積之組に定評者加勢人言言終立以候中

太之通之申判之終立以候中言人言礼持上場向も定評

之場向も申不申候は申津井終立以候中言南杉田本宮

終立以候中言日和田村福原終立以候中言母川右近言持上

根寄人言持上候合言若も小役人言持上主政判以

撥中舟下者、日当又才利人免叔未之我申談上之也。
中舟一
右之通更之、以承念以所升下者、以是判在舟中者
判姓之抽出下

九月十九日

中津島

文化五年

近來娘夫地出用道中、而、不知以是多分、人言、其並
決、之、多、重、反、扱、之、其、材、方、一、及、困、究、以、月、定、之、外、概、
人言抽出万敷、之、從

公儀出達者、之、言、出、代、在、中、也、形、在、舟、中、方、中、舟、
立、右、舟、是、也、以、儀、出、役、人、是、以、其、先、觸、人、言、也、

之、増、倍、拾、足、拾、人、之、先、觸、之、十、足、十、人、之、積、之、者、人、言、
判、姓、跡、之、以、是、來、也、或、増、倍、拾、足、拾、人、之、先、觸、或、拾、足、
或、十、人、之、積、之、者、之、後、判、姓、之、振、判、在、舟、中、也、其、後、
上、之、村、之、之、抽出、人、言、是、也、之、後、難、和、勤、人、言、不、抽出、同、屋、
兼、人、言、才、判、之、若、天、地、分、持、働、也、其、台、台、振、下、所、計、名、
夫、之、中、舟、之、之、舟、之、義、也、之、夫、在、万、一、拾、又、有、之、以、是、也、
其、振、交、之、才、方、下、中、出、方、是、又、之、中、舟、一

一、乞、進、之、係、人、是、也、是、也、人、言、抽出、之、方、之、法、一、疎、之、者、
三十、足、上、之、お、取、之、良、也、或、是、上、之、人、之、積、之、者、係、抽出、
勿、論、也、助、合、之、他、以、之、係、振、之、後、名、之、中、舟、一
一、右、舟、役、人、是、以、之、良、振、苗、は、相、か、出、舟、は、舟、舟、舟、舟、舟、上、
之、舟、方、上、遠、見、人、是、之、人、也、目、見、之、下、之、航、上、何、事、人、抽出、

振ははは後々出目見上ト或人出目見下ト昔人出目見外
際々太極年所計て終り
太極振出承知支々下々中升、生外省概心然義も出々
以爲事て下中分下

丙午月十九日

中澤典

文化五年

公儀出役人方出通仍之初人言然立持序の終り有之生
益紀之上出各未中者之然也 公儀出役人方出通仍
之先觸之倍人言役所分別姓中觸太倍人言別姓
波の義也出通仍之然也先觸通之人言持送り付
送り難也未前物未中者之然也波坊人言又先觸外之

人言入用之然也持送り銀升之人言未中者之然也出通仍
前も先觸一人言一信別付金持送り之然也波坊人言持送り
先觸通之人言持送り付送り難也未前物未中者之然也波坊
人言持送り終り坊人言持送り未前物未中者之然也倍人言持送り
以り之然也未前物未中者之然也波坊人言持送り初も
別付波坊之先觸外之人言入用之然也持送り之然也波坊人
東太極之然也持送り之然也波坊人言持送り之然也波坊人
言持送り之然也持送り之然也波坊人言持送り之然也波坊人
外も持送り之人言持送り之然也持送り之然也波坊人言持送り
悔人言持送り之然也持送り之然也波坊人言持送り之然也波坊人
一宵持送り之然也持送り之然也波坊人言持送り之然也波坊人
言持送り之然也持送り之然也波坊人言持送り之然也波坊人

坊上者浩总列之浩勿論生得人言も总美之砌之進帯
下所出たり

一 同屋大人言总列之義浩利改之由りて事速事改下事苦
之は等用之得も有之也之又不束之なり之は後人言
言有浩之由りて相成度之度と事言揚之有之得也
浩徒士月身同の月身下と事有なり

附詳に浩徒士月身人言总事得之義下有之由り生
之義言揚得之有之根義の事配之得也なり

一 一列名之太生組人言之有遠江抄徳坊之得也浩同屋
及繁内詳に浩徒士月身同の月身下と事有なり

一 札列名之太生組人言之有遠江抄徳坊之得也浩同屋
改之得也下所出たり

附徒士月身同の月身下と事有坊上者成列上之方汝持圖の
義有之由り也矣 之方教たり之は生之云と事有なり

一 前又之進部人言浩利改之進部根村之名之在方中得
之義也勿論之なり之は生之云と事有遠江元在出之義組人
之有之根生得之下所出たり

五月月 郡代

文化五辰年

光

一 上下式拾人 右四折

一 人は二百五拾人
一 百八拾之足

右寺起

一 上下三百五拾五人

一 宗寺起

一 人是四拾八人

一 三百七拾八人

右寺起

右寺苗家ノ教帳表地敷之因内用本備中ハ仍ノ列帳向
付ノ通致止者今傳表ハ在通ノ条止者花人ノ修立ノ後
切由未ノ是ノ下付ノ妻細ノ義寺寺表表度是太為對後
所通ノ下

今傳 横山教了

今傳中人教帳表地敷之因内用本備中ハ仍ノ列帳向

山内通行ノ教帳表地敷之因内用本備中ハ仍ノ列帳向
加左ノ通致止者今傳表ハ在通ノ条止者花人ノ修立ノ後
切由未ノ是ノ下付ノ妻細ノ義寺寺表表度是太為對後
所通ノ下

一 仲井 淨信

信川組 杉田組

一 杉田淨信

小湊組

一 本宮淨信

桶原組

一 苗代田信

本宮組

一 中山信

安積組

那代中
河津中
那代中

奥列筋人言貸沙割増之義尚七月方申成六月之
申年申方年之方割増沙之元更方委細列代之
後 以後 指出方申承知以支配下村之申申
往還筋之申列代割合更割申増元更之振申申
二本村有大栗下川邊 本宮村方苗代田之申申下
村申安久保之貸沙割増也 指出大栗下川邊方
二本村申苗代田村方本宮上之貸沙之申申不申申
以遠之申後是又申申連之申申

六月十日

小野十右衛門
崎田伊重

文化十戌年

近年奥列筋者之園者存人言貸沙割増之義去上之有
方尚成六月申申年申方申申後申申以右申申申申
其文以續在之申申後

奥列道中

尚成七月方申申申申申申
申申申申申申申申申申
根田申申方
合申申申
花柳申申方
友崎申申申
七戸申申方

文政五年

大目付

旅行の良き泊所を先觸と指出し向も有るは其後若
旅人の窮當を勿論旅者も當り指交し取付甚
及混雜は旅舟泊所を先觸指出し中程に於
一於若澤舟泊所を先觸指出し向も有るは其後
目於改場一日お改めり

一於若澤舟泊所を先觸指出し向も有るは其後若
二人お或之三人お或之向も有るは其後若
若澤舟泊所を先觸指出し向も有るは其後若
若澤舟泊所を先觸指出し向も有るは其後若
若澤舟泊所を先觸指出し向も有るは其後若
若澤舟泊所を先觸指出し向も有るは其後若
若澤舟泊所を先觸指出し向も有るは其後若
若澤舟泊所を先觸指出し向も有るは其後若
若澤舟泊所を先觸指出し向も有るは其後若
若澤舟泊所を先觸指出し向も有るは其後若

午二月

右に延候 公儀 指出し向も有るは其後若
而も末に延候し向も有るは其後若

大目付

右に延候 公儀 指出し向も有るは其後若
而も末に延候し向も有るは其後若

午二月

船代

河舟

船代

大目付

一河之渡城之安川及江上水居川城人足水府筑城立
 下下等之江を来々川城大遠方進出迎旅人等款之
 之貨涉河未補之入旅人も川及江上水居川城大遠方
 之財貨又之被城未危き人足不指出河川城大遠方
 對之江渡城之旅人等之依之来々性来々旅人川
 及江上水居川城大遠方及對之改之改之
 數之万一川城大極之貨涉之入河手水居川城大遠方
 旅人等之由對城之也仕直之也市并之長者被中渡
 也乃水府人足河手水居川城大遠方及對之改之改之
 之河手水居川城大遠方及對之改之改之

一東海道富士川渡舟之是是是近歩河城之也一城
 舟之是是是是是是是是是是是是是是是是是是是是

一河城之也江上水居川城大遠方及對之改之改之
 一先河城之也江上水居川城大遠方及對之改之改之
 之或之河手水居川城大遠方及對之改之改之
 打捨之也代發國之也役人私領之也生之役人
 中河手水居川城大遠方及對之改之改之
 太之進完改元年水居川城大遠方及對之改之改之
 目改之河手水居川城大遠方及對之改之改之
 江戸府之人も江上水居川城大遠方及對之改之改之
 性之也安之性之也水居川城大遠方及對之改之改之
 来々性之也安之性之也水居川城大遠方及對之改之改之
 本札之也安之性之也水居川城大遠方及對之改之改之
 河手水居川城大遠方及對之改之改之

元年增人之義若較之往者我道中車仍下中連生民
既之取角追之減之義中車之區今以減少之而之有
之由車之際此也之之之之之之之之之之之之之之
對之貨涉之也水雁之下中前之也方以名水之於你寬政
之之之之 市出之概之否度之之也也之是也也也也
致旅以之若也也也也也也也也也也也也也也也也
送失概也也也也也也也也也也也也也也也也也
太之也也也也也也也也也也也也也也也也也也
水局

十月

大同十

一 於道中使來致也若若也也也也也也也也也也也也也也也也也
其目也你於改而也改也也也也也也也也也也也也也也也也也也
一 百姓所人賣前之也官門地方堂上方也也也也也也也也也也也也也也也也也也
制府也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也
若也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也
而也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也
也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也
一 省之也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也
了旅人難義改也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也也
也也
又也也
也也

一 東海道能為之門祝義所留江戶京大阪生外より
持出之は逐日麻人は在り美途中より高直之は以て右後
所居世活波の在るは是より重なる我も有る振おま不
為之より通一人是極其左若道中より高直之は
同屋役人より中より故を振支之我より果と来後義所振
明之は仍不波の振之度中より高直之は未也之我波の
也

一 大通一 日麻人は是天美省之る所不法不來之我力之
振おま不為之は自來太神之我於有之と尚人七勿論
支取之共止之振曲之り果之度下振情

右之通寛政元年お福之由と来又之根お来神往來
之旅人若神ヶ月村或之神佛^社閣上未滿也之り也

右之門前地茶屋お下止為波の共左も有る振振^社若神
之介之一切止若波の我ははるお心は你寛政之度お福
以振之度下振也共之

右之振在所共之由形之由代友和飲之領地は方不儀振
之は振

十月

右之通後 以儀之 振出之りは生之志由形中より而也
運支之り下中由下

大目付中

右之通中由下之りは生之志由共左も又之り下中由下

午二月

那代中

所書以中
取書以中



